



「女性が運送業界で働く」  
講師 滋賀県トラック協会  
女性部会 部長 山口 千波

九州・沖縄各県の女性部会の部会員が一堂に会し

# 業界発展に努め

## 九州B 感性や思考生かして

【福岡】全日本トラック協会女性部会（原玲子部会長）と九州ブロック女性協議会（永山美由紀会長）は15日、福岡市で「九州ブロック研修会 in FUKUOKA」を開いた。九州・沖縄各県の女性部会で組織する九州ブロック女性協議会の部会員が出席した。

（武原顕）

## 交流の輪広げよう

九州運輸局自動車交通部の桑島隆一部長、九州トラック協会の眞鍋博俊会長、全ト協女性部会の原部会長が、それぞれ祝辞を述べた。開会に先立ち、全員で台風や豪雨災害の犠牲者を悼み、一日も早い復旧・復興を祈った。永山会長は「九州・沖縄各県の女性部会が一堂に会するのは初めて。」

感謝の気持ちでいっぱい。女性の感性や思考、創造性を生かし、業界の発展、社会的地位の向上に努めていきたい」とあいさつした。眞鍋氏は「大いに情報発信してもらい、各県ト協の運営にも積極的に参画して欲しい。将来、女性のトラック協会長の誕生を期待している」とエールを送った。

また、原氏は「10月の全国トラック事業者大会には、かつて無いほど多くの女性経営者が参加し、素晴らしい大会になった。女性ドライバーが働きやすい職場づくりを目指そう。全国ブロックで交流会を開き、コミュニケーションの

輪を広げよう」と呼び掛けた。続いて、滋賀県トラック女子部会の平川千波部会長が「女性が運送業界で働くということとは……」をテーマに講演。交流会では、次回開催地の沖縄県トラック協会女性部会の与那覇依子部会長があいさつした。